

## 第2節 生涯学習推進計画策定の主旨

### 1 策定にあたって

私たちを取り巻く社会経済情勢は、急速に進行する少子高齢化、情報化、技術革新、国際化等によって、個々の生き方や価値観が多様化し、学習ニーズ\*についてもますます多様化、専門化が進んでいます。

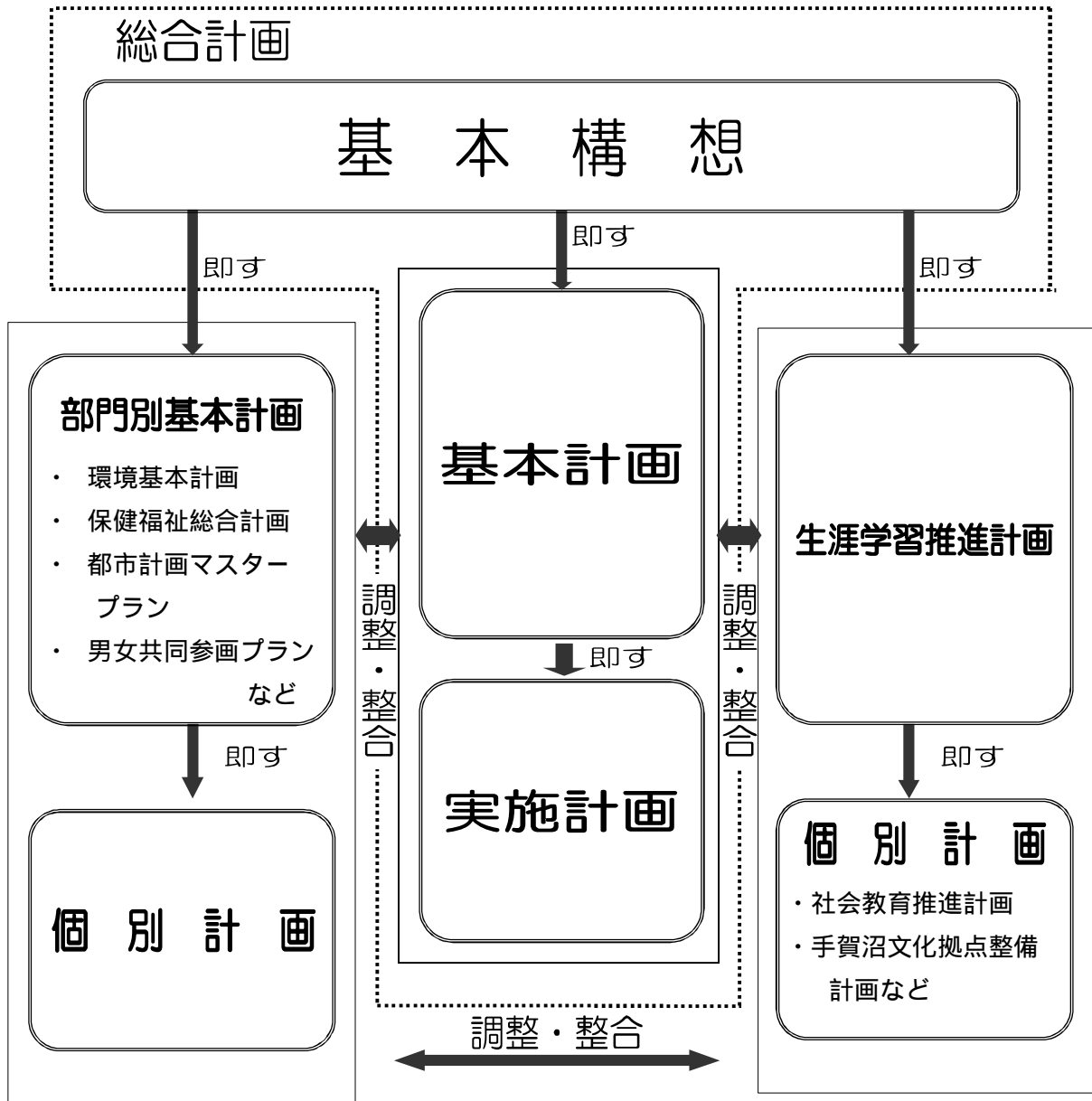
このように社会が急速に変化し、多くの現代的課題\*を抱える中では、市民の主体的な学習活動\*をとおして、相互理解の輪を広め、新たな人間関係づくりにつなげることが重要となります。

そのため、市民一人ひとりが、いきいきとした生活を営めるよう市民と行政の協働\*により、市民が主役の生涯学習推進をめざし、生涯学習推進計画のもとに生涯学習を推進してきました。市が行うさまざまな生涯学習事業や、市民講師や市職員が出向く生涯学習出前講座\*を「あびこ楽校事業」として「楽」マークを付けて、生涯学習事業の推進を行ってきました。

さらに、市民一人ひとりがいつでも、どこでも、なんでも学ぶことのできる学習環境を整え、推進することが、ますます重要になります。また、学習した成果が、まちづくりに活かせるしくみをつくることが、強く求められています。

このため、生涯学習に関する施策を総合的に推進するため、平成15年3月に策定した「我孫子市生涯学習推進計画」に続く第二次の「我孫子市生涯学習推進計画」を策定し、生涯学習の推進を図ります。

2 各種計画との関連



この計画は我孫子市の生涯学習に関する基本計画として、総合計画の基本計画や実施計画をはじめ、他の部門別基本計画、個別計画と生涯学習の分野に関して調整・整合を図る計画です。また同時に、生涯学習分野（学校教育、社会教育、文化・芸術、スポーツの部門等）で策定される個別計画の拠りどころとなる計画です。

### 3 計画策定の手法

この計画は、我孫子市生涯学習市民委員会による「生涯学習推進計画・提言書」をもとに、平成15年3月に策定された我孫子市生涯学習推進計画（第一次）の主旨を引継ぎ、あびこ楽校協議会委員が中心となり策定を進めました。

生涯学習推進計画（第一次）の基本理念、基本目標の主旨を尊重し、主要施策実施状況の検証を行い、我孫子市第二次基本計画\*や他の部門別基本計画等との整合を図り、生涯学習推進計画（第二次）を策定しました。

### 4 計画の期間

この計画は、平成21年度を初年度とし、平成27年度までの7年間を計画期間とし、社会状況の変化などを検証し、事業の確実な推進を図ります。

<生涯学習推進計画 H21～H27>

21	22	23	24	25	26	27
----	----	----	----	----	----	----

<我孫子市・第二次基本計画 H20～H27>

20	21	22	23	24	25	26	27
----	----	----	----	----	----	----	----

